事業概要シート

施策 9999 その他

≪≫の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計

※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く

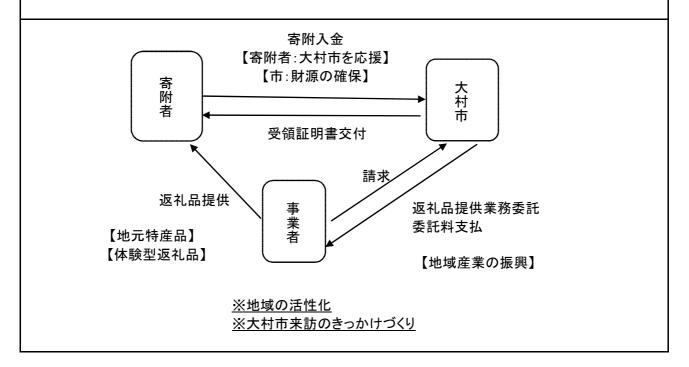
事業名	ふるさとづくり寄附推進事業	現状維持		予算額	«	388, 565 千円 374, 738 ≫千円
事業期間	平成20年度 ~		-	国庫支出金		千円
→ 事業期間			財	県支出金		千円
担加什么			源中	地方債		千円
根拠法令 要綱等	大村市ふるさとづくり寄附条例		内訳	その他		388, 565 千円
女侧寸			ᇝ	一般財源		千円

【事業の目的・概要・対象】

【目的】大村市出身者を含む市外・県外の方々に「ふるさと納税制度」の周知を図り、大村市を応援したいという気持ちを寄附を通して実現するとともに、事業実施に必要な財源の確保を図る。また、返礼品の周知を通じて、大村市の特産品の紹介や情報を発信し、地域産業の振興や大村市来訪のきっかけづくりにつなげていく。

【概要】ふるさと納税制度の周知及び寄附者への返礼品の発送、寄附者情報の管理。

【対象】大村市出身者を含む市外・県外の方



【背景】

平成20年度にふるさと納税制度が創設され、本市においても制度の周知及び返礼品の提供を行っている。 ふるさと納税に係る指定制度が令和元年6月1日に施行され、①返礼品は寄付金額の30%以下にすること、②返 礼品は地場産品にすることなどの基準が設けられ、過度な返礼品競争に制限がかけられた。 大村市のふるさと納税に関心を持ってもらい、引き続き大村市を寄付先として選択していただけるよう、返礼 品の充実や更なる周知を図る必要がある。

担当課	産業振興部ふるさと物産室	課長	上野 秀徳
担当者	山下 貴之	問合せ先	0957-53-4111 (内線292)

事業概要シート

【活動指標】

	指標名	単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)	
1	PRを行ったイベント数	計画値	回	1	4	4	4	4
2		計画値						

【成果指標】

	指標名			R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
1	ふるさとづくり寄附金額	計画値	千円	225, 619	305, 000	320, 000	320, 000	320, 000
2		計画値						

【予算・決算】 (千円)

中条串けおね	- 名品土市 -	補正予算の合計額
事業智は当例	• 裸拟 •	伸止や具の合計組

【了并 八升】	(1)				尹木貝はコ	170 1未吃了11日1	上が弁り口引領
年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
事業費	194, 644	225, 619	374, 738	388, 565	388, 565	388, 565	1, 960, 696
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	194, 644	225, 619	374, 738	388, 565	388, 565	388, 565	1, 960, 696
一般財源							0
人件費	9, 610	9, 514	8, 826	8, 826	8, 826	8, 826	54, 429
職員(人)	1.30人	1.30人	1.20人	1.20人	1.20人	1.20人	7. 40人
時間外勤務(h)	78h	30h	50h	50h	50h	50h	308h
会計年度任用職員(人)							0.00人
フルコスト	204, 254	235, 133	383, 564	397, 391	397, 391	397, 391	2, 015, 125

妥当性 (市の関与)	自治体への寄附であるため、市が実施することは妥当である。
有効性 (施策貢献度)	寄附金額の増加により、寄附者の意向を反映した施策の実施が可能となり、市民参加型のまちづくりにつながることから、施策貢献度は高い。
効率性 (コスト)	総務省の基準により、ふるさと納税の募集に要する事務費等が寄附金額の5割以下となるよう事業費を精査し実施している。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり